

# 5.18千葉駅スト大勝利

日刊  
**動労千葉**

1988.5.20  
No.2819

国鉄千葉動力車労働組合  
千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五（六）（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

## 265名の結集で 千葉駅前大街宣

「分割・民営化」から一年、JR当局の不当極まりない攻撃に対し、動労千葉七五〇の共通の怒りが火をふいた。労働者として、そして労働者なら当然のたたかいに起ちあがった。全組合員はストの旗のもとに総団結した。いよいよ反撃の開始だ。

一八日夕刻の千葉駅前には動輪旗が林立し、横断幕がはためいた。街宣が始まり、ビラが手渡される。乗客の命と、労働者の命を無視するJR当局・鉄道労連の結託を暴露、弾劾する。



## スト突入の決意を表明

十八時半、千葉駅「なのはな五号店」で、長田君が、あらゆる弾圧をはねのけ、堂々と力強くストに突入。売店を閉店に追込む。大声援に応えて



彼は「デタラメな配転に怒りを感じる。この様な攻撃が病むまで私は最先頭でたたかう」と決意を表明した。



シャッターを閉じた売店「なのはな」の前でガンバロウ



スト圧殺を粉碎し、駅頭宣伝からとり！次は亀戸だ！

続々と集まる組合員、支援の労働者たちが千葉駅前を通行する市民にビラを配付し、「動労千葉根絶やし攻撃を許すな」「動労千葉の長期波状ストに連帯を」と訴える。  
百メートル先に機動隊、駅には職制らを配置してスト圧殺を狙う権力・当局も、われわれの怒りの結集を前に一歩も介入はできない。多くの支援と連帯、市民へのアピールを受け、ついに五・一八ストは意気高く貫徹された。